

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室 主催

# 記念シンポジウム

要予約

考古博物館講堂・定員 72 名【無料】

予約受付期間6月8日(火)～ 応募〆切7月13日(火)必着

## 「考古学と文献史学からみた古代の淡路 -海人と国生み神話-」

8月1日(日) 13:00～16:30 (12:15 開場)

講師《考古学》伊藤宏幸(淡路市教育委員会)

「淡路の海人と渡来人」

《古代史》坂江 渉(ひょうご歴史研究室)

「国生み神話と淡路の海人」

司会《考古学》中村 弘(兵庫県立考古博物館)

《古代史》古市 晃(神戸大学)

◆シンポジウムに関する問い合わせ先

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室 ☎079-288-9011

### シンポジウムの予約方法

※応募多数の場合抽選。当選・落選に関わらず、抽選結果をお知らせ致します。

▶オンラインでの予約

●[兵庫県立歴史博物館ホームページ](#)よりご予約いただけます。

▶往復はがきでの予約 ※7月13日(火)必着

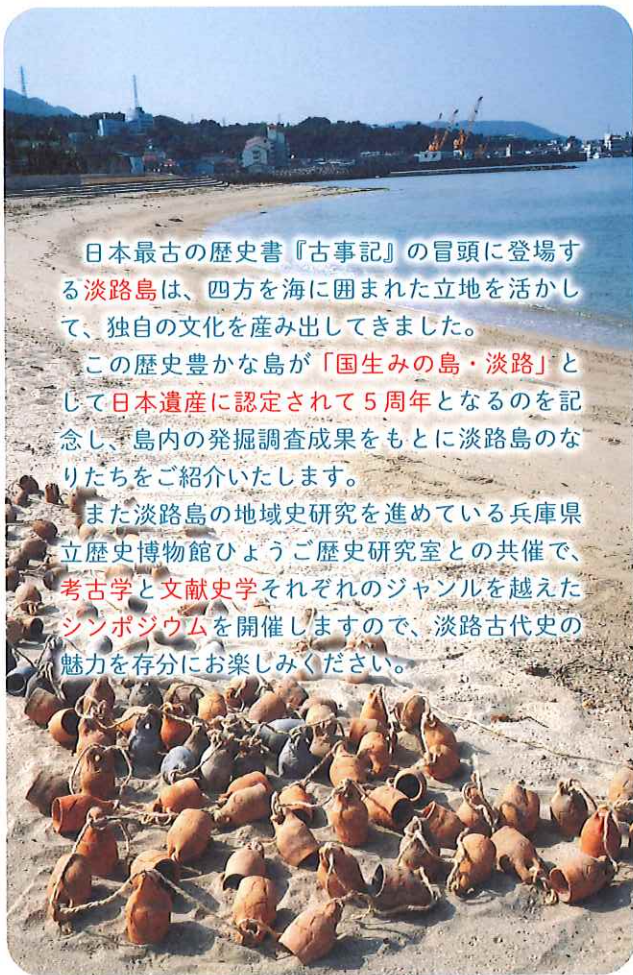
●お1人につき1枚に、下記の内容を記入して下さい。

①8月1日の記念シンポジウム参加希望 ②氏名(フリガナ)

③住所と郵便番号 ④電話番号(当日連絡のつく番号)

⑤兵庫県立歴史博物館友の会の会員の方は会員番号

送付先(往信)670-0012 姫路市本町68 県立歴史博物館ひょうご歴史研究室



日本最古の歴史書『古事記』の冒頭に登場する淡路島は、四方を海に囲まれた立地を活かして、独自の文化を産み出してきました。

この歴史豊かな島が「国生みの島・淡路」として日本遺産に認定されて5周年となるのを記念し、島内の発掘調査成果をもとに淡路島のなりたちをご紹介します。

また淡路島の地域史研究を進めている兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室との共催で、考古学と文献史学それぞれのジャンルを越えたシンポジウムを開催しますので、淡路古代史の魅力をお楽しみください。

# 講演会

要予約

当館講堂・定員 72 名【無料】

予約受付期間6月8日(火)～ 応募〆切7月20日(火)必着

## 「淡路島の考古学を楽しむ」

中川 渉(当館学芸員)

8月7日(土) 13:30～15:00 (12:45 開場)

### 講演会の予約方法

※応募多数の場合抽選。当選・落選に関わらず、抽選結果をお知らせ致します。

▶オンラインでの予約

●[当館ホームページ](#)よりご予約いただけます。

▶往復はがきでの予約 ※7月20日(火)必着

●お1人につき1枚に、下記の内容を記入して下さい。

①開催日・講演会名 ②氏名(フリガナ)

③住所と郵便番号 ④電話番号(当日連絡のつく番号)

送付先(往信)675-0142 加古郡播磨町大中1-1-1 県立考古博物館 学芸課



### アクセス

電車 | JR 土山駅南口から「あいのみち」を徒歩15分

山陽電車播磨町駅から喜瀬川に沿って徒歩25分

車 | 第2神明/加古川バイパス明石西ICから約3km

※自家用車でお越しの方は町営大中遺跡公園駐車場(64台/有料)もしくは町営野添であい公園駐車場(50台/有料)をご利用ください。イベント等の実施により混雑する場合がありますので、ご留意ください。

〒675-0142 加古郡播磨町大中1-1-1

電話 | 079-437-5589

H P | <https://www.hyogo-koukohaku.jp/>



触れる・体感する、考古学のワンダーランド。  
**兵庫県立考古博物館**  
Hyogo Prefectural Museum of Archaeology



入館にあたっては新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いします。

03教03-005A4



『貴船神社遺跡製塩風景(想像図)』 作画:小東意朗